

**製品名: BTN3A ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00663**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

**抗原情報**

遺伝子名	BTN3A1/2/3
別名	BTF3/4/5
遺伝子 ID	11119/11118/10384
SwissProt ID	O00481/P78410/O00478
免疫原	アミノ酸配列範囲: 41-90 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

**背景**

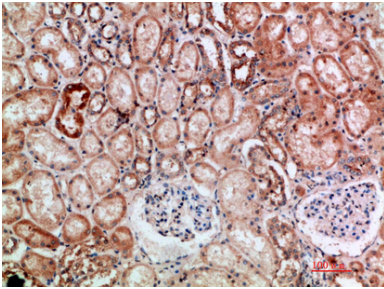
ブチロフィリン (BTN) 遺伝子は、2つの細胞外免疫グロブリン (Ig) ドメインと1つの細胞内 B30.2 (PRYSPRY) ドメインを持つI型膜タンパク質をコードする、主要組織適合遺伝子複合体 (MHC) 関連遺伝子群である。ヒト BTN 遺伝子には、MHC クラス I 領域

に3つのサブファミリーが存在する。単一コピーのBTN1A1 遺伝子 (MIM 601610) とBTN2 遺伝子 (例: BTN2A1) である。

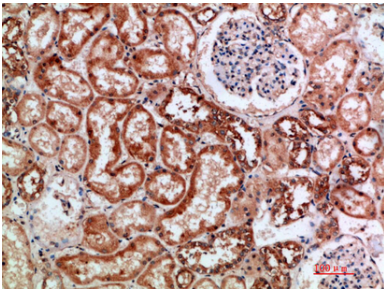
## 研究分野

免疫学

## 画像データ



BTN3A 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



BTN3A 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。